

(特非) Mブリッジ

エシカル消費の啓発活動事業

～消費者にできる身近なSDGsとして伝え広げる～

活動地域  三重県



廃棄野菜で作ったアレルギーフリーな団子

課題

①国民全体の環境問題への意識が低い②三重県民の環境に対する意識と自ら取り組んだり学んだりする姿勢が非常に低い③悪化している食品ロスと働けない女性の雇用問題

目標

地域の消費者がSDGsやエシカル消費、食品ロス削減など具体的な行動に取り組み、持続可能な社会に地域が近づき、女性が動きやすい社会になっている状態



今後の
展望

SDGsやエシカルが身近にあることや手軽に取り組める方法を伝え、持続可能な社会を想い行動できる消費者を増やしたいと考える。また、講座開設、商品レビュー会などを実施し裾野を広げていきたい。

ひろげる助成

1年目

実践

活動内容と成果

- 食品ロス削減事業
生活の中で身近な「食」が抱える社会課題の一つを消費者が知り手軽に行動してほしいと考え、動画配信や食品ロス材料から開発した商品の販売を実施
- エシカル講座開設
エシカルを六つの切り口と三重の事例を踏まえた内容から学び、ともに発信してくれるインフルエンサーを育成したいと考え、6回連続講座を実施。オンデマンドで配信
- エシカル度をチェックする商品レビュー会
三重県にあるエシカルな商品をもとに、モニターと製造元がディスカッションしながらエシカル度をチェックしていく事業で、今年度は7回実施



三重県初エシカル講座の撮影&座談会風景

廃棄野菜削減量 **5%**

意識が向上した受講生の割合 **80%**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **30%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

日持ちしない廃棄野菜やお米をどのように加工し組み合わせれば、商品になるか試行錯誤したことが一番苦勞した。

■工夫した点

地元企業から廃棄野菜を、近隣の高校と提携しアイデアと学びの場を、日々食に関わる主婦が暮らしに溶け込む商品を考えて点。

〒515-0084
三重県松阪市日野町788 カリヨ
ンプラザ3階
電話：0598-23-8400
E-mail：csr@tsutaetai.jp
HP：https://ethical-m.jimdo.com/

